

シェルターの窓 Windows in the shelter

森 萌衣 MORI MeiA

2021 年 04 月 07 日 (水) - 04 月 17 日 (土)

OPEN pm 12-7 水・木・金・土曜 (日・月・火曜休廊)

大胆な構図、細部の精密な描写、松や花鳥も描かれているけれど伝統的な日本画にとらわれないエキゾチックな雰囲気。一昨年初めて見た森萌衣の作品「団欒」の前でしばし動けませんでした。後に作家に聞いたところによると、「団欒」は青森県の恐山に行ったときの印象が元になっているとか。画面に漂う厚な妖気は、それでも。

森 萌衣は日本画家ですが、従来の日本画というイメージから逸脱しているところがあります。本展では、日本画の可能性を大きく広げようとしている森 萌衣が、シェルター化した日常と非日常のあわいを描きます。

また本展の関連企画として、森萌衣による《soft hope》シリーズ作品を当オンラインショップにて同時発売します。

+1art

森
萌
衣

MORI Mei



閉ざされた生活の中で思い出や言葉に耳を澄ませると、忘れてしまった多くの感覚を振り返ることができました。限られた自由とたくさんの時間を楽しむ為のメソッドを共有できる空間になれば幸いです。

| 展示作品 | 日本画 (和紙・岩絵具・墨)



遠くへ行こう

455×380mm 2021 和紙・岩絵具・墨



長い夜に

226×226mm 2021 和紙・岩絵具・墨

森 萌衣 MORI Mei

1996 京都府生まれ

2018 京都市立芸術大学美術科 日本画専攻卒業

2020 京都市立芸術大学大学院 美術研究科 日本画専攻卒業

2018 京都市立芸術大学作品展 奨励賞

京都銀行 美術研究支援制度 奨学生

2019/8 seed山種美術館日本画アワード2019奨励賞

/11 チャリティーオークション「小さいわたしたち」(+1art/大阪)

2020/2 京都日本画新展2020 奨励賞・京都商工会議所会頭賞(京都伊勢丹美術館えき)

京都市立芸術大学作品展 大学院市長賞

/7 グループ展「清澄な心、令和の祈り」(the terminal kyoto)

/10 KYOTO STEAM 2020国際アートコンペディションスタートアップ展

(京都市京セラ美術館東山キューブ)

/11 初個展「森萌衣展」(梅軒画廊/京都)

チャリティーオークション「見えない世界」(+1art/大阪)

/12 artKYOTO 2020(京都国立博物館 明治古館)

2021/3 ART FAIR TOKYO2021(東京国際フォーラム)